

## —ふきくさ山登山記—

日時；令和2年11月8日（日）  
行先；ふきくさ山（1, 309m）  
集合場所；男池駐車場  
参加人数；9名

11月7日（土）予定の登山は雨の為、翌日8日（日）に変更。当日は予報通り晴れ間の見える天気となった。午前、8時過ぎ、車4台に分乗した9名が男池駐車場に集合した。参加者は男性6名、女性3名、総勢9名で8；30分、元気に登山開始。黒岳や男池を目指す人ばかりで、ふきくさ山登山者は我々のみであった。加藤リーダーの先導で最後尾を尾登さんがついてくれ、安心の中、いきなり急登ばかりを1時間30分かけてようやく、万丈塔（1, 190m）に到着。冷気を感じながら、また途中の紅葉を楽しみながら、振り向けばくじゅう連山（黒岳、大船山、平治岳、三俣山等）が俯瞰できた。



さらに登り続ける事、1時間20分。11時20分にようやくふきくさ山頂上に着いた。

残念ながら、眺望はきかず、昼食後12；00に下山開始。今度は下り一辺倒の道をひたすらに下りる。1時間で登り口とは違う九重町側林道の車置き場へ到着。（13；00）

林道に廻していた車2台で、男池駐車場に13；30分無事到着・解散した。

加藤リーダー、尾登さん、お世話になりました。



元気いっぱい山旅を楽しんだ参加者の皆さんお疲れ様でした。

【今回の山旅の私の感想】

- ・初めての無名に近い山は道に詳しい案内人が必要・・・ 名案内人の加藤さんありがとう
- ・極端ですが登りと下りのみの道と言う感じで、雨の日は無理だと感じた（加藤さんの雨天順延の意味が良くわかった）
- ・名も知らぬ山もそれなりに達成感、充実感を味わうことができると感じた
- ・加藤さんと私は帰りに温泉に浸かり、身体の疲れを癒した。いつもの様に登山、温泉、帰宅後のお酒の3点セットを堪能した



（ 大18回 松井 一博記 ）